

令和

8

年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

保健

教科 : 保健体育

科目 : 保健

単位数 : 1

単位

対象学年組 : 第 2 学年

教科担当者 :	1組	野村	2組	遠藤	3組	野村	4組	野村	5組	遠藤	6組	遠藤
使用教科書 :	現代高等保健体育											

教科	保健体育	の目標 :
【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活におかえる健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	

科目	保健	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、科学技術者として必要不可欠な能力である、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 ・ 2 学 期	単元 1 生涯の各段階における健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理が重要なことを理解する。	思春期や結婚生活、加齢と健康	生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理の重要性について理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	生涯を通じる健康に関わる事象などから課題を発見し、解決方法を考え、適切な方法を選択し、それらを発表したりノートなどに記述したりする。	教科書	生涯を通じる健康に関わる事象などから課題を発見し、解決方法を考え、適切な方法を選択し、それらを発表したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	生涯を通じる健康に関わる事象などから課題を発見し、課題の解決について向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	生涯を通じる健康に関わる事象などから課題を発見し、課題の解決について向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	単元 2 労働と健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理について理解する。	労働災害と健康、働く人の健康の保持増進	労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理について理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	労働と健康に関する情報などから課題を発見し、解決方法を考え、適切な方法を選択し、それらを発表したりノートなどに述べたりする。	教科書	労働と健康に関する情報などから課題を発見し、解決方法を考え、それらを筋道を立てて説明したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	労働と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説						
	単元 3 環境と健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	人間の生活や産業活動による自然環境の汚染を防止したり対策をとる必要があることを理解する。	環境の汚染、健康や環境衛生に関わる活動	人間の生活や産業活動による自然環境の汚染を防止したり対策をとる必要があることを理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	自然環境の汚染について、事例を通して整理し、環境汚染防止や改善の方策を発表したり、ノートに述べたりする。	教科書	自然環境の汚染について、事例を通して整理し、環境汚染防止や改善の方策を筋道を立てて説明したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	単元 4 食品と健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることを理解する。	食品の安全性、食品衛生に関わる活動	食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることを理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	4
	食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てて発表したりノートなどに述べたりする。	教科書	食品の安全性等に関わる活動について、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立て、説明したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説						

令和

8

年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

保健

教科：

保健体育

科目：

保健

単位数：

1

単位

対象学年組：第

2

学年

教科担当者：	1組	野村	2組	遠藤	3組	野村	4組	野村	5組	遠藤	6組	遠藤
使用教科書：	現代高等保健体育											

教科

保健体育

の目標：

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活におかえる健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目

保健

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、科学技術者として必要不可欠な能力である、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	単元 5 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健・医療機関を適切に活用する必要があることを理解する。	国及び地域の保健・医療制度、医薬品の制度とその活用	生涯を通じる健康を保持増進には、保健・医療制度などを適切に活用する必要があることを理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	地域の保健・医療機関などの活用の仕方について、生活の質の向上に向けた課題解決方法を考え、それらを発表したりノートなどに述べたりする。	教科書	地域の保健・医療機関などの活用の仕方について課題解決方法を考え、それらを筋道を立てて説明したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	単元 6 様々な保健活動や社会的対策	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	我が国や世界では、健康課題に対応して、様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを理解する。	様々な保健活動や社会的対策	健康課題に対応して、様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	2
	健康を支える環境づくりにおける事象や情報などについて、自他や社会の課題を発見し、それらを発表したりノートなどに述べたりする。	教科書	健康を支える環境づくりにおける事象や情報などについての課題を発見し、それらを筋道を立てて説明したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説						
	単元 7 健康に関する環境づくりと社会参加	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	自他の健康を保持増進するには、健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加する必要があることを理解する。	健康に関する環境づくりと社会参加	自他の健康の保持増進のため、健康に関する環境づくりなどに積極的に参加する必要性を理解したことを言ったり書いたりする。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	3
	健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題の解決方法を説明したりノートに述べたりする。	教科書	健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題の解決方法を筋道を立てて説明したり発表したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
	単元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説						

令和8年度年間授業計画教科保健体育科目保健

教科：保健体育科目：保健単位数：1単位

対象学年組：第2学年

教科担当者：	1組	野村	2組	遠藤	3組	野村	4組	野村	5組	遠藤	6組	遠藤
使用教科書：	現代高等保健体育											

教科	保健体育	の目標：
【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活におかえる健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	

科目	保健	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、科学技術者として必要不可欠な能力である、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査（学年末考査）/返却と解説						